



何を怖れる

フェミニズムを生きた女たち

企画●田中喜美子 監督●松井久子 製作著作●「フェミニズムを生きた女たち」をつくる会
制作●(株)エッセン・コミュニケーションズ 上映時間●120分
協力●認定特定非営利活動法人ウィメンズアクションネットワーク (WAN)

諦めたらそこで終わる。

出演者●池田恵理子、井上輝子、上野千鶴子、加納実紀代、桜井陽子、高里鈴代、高橋ますみ、滝石典子、
近山恵子 (駒尺喜美)、中西豊子、田中喜美子、田中美津、樋口恵子、米津知子

主催●「何を怖れる」上映ネットワーク (構成/宮崎公立大学学生有志、スローライフ in 宮崎、特定非営利活動法人みやざき男女共同参画推進機構、みやざき女ネットワ-ク、宮崎女性ネットワ-ク)

共催●宮崎公立大学 協力●宮崎キネマ館 お問合わせ●TEL.080-5257-1810(萩原)



闘った、生きた、老いた...

70年代初頭にウーマンリブが始まった頃、彼女たちがまだ20代、30代だった頃、己れの生きにくさにもがき、社会に向かい、「NO」と叫んでいた。

あれから約半世紀の間、老年期を迎えた今もなお、みずみずしくフェミニズムを生きている。

彼女たちの「リブ」は、自分を生きること。

私たちの証言でつづるドキュメンタリー

映画。

6月18日
(土)

第一回上映
13時30分～(13時開場)
宮崎公立大学 講堂

入場
無料

宮崎市船塚1丁目1番地2
TEL●0985-20-2000
(宮崎公立大学 企画総務課)

◎上映終了後、同会場にて30分程度のトークタイムを予定しています。
◎駐車スペースが限られています。公共交通機関をご利用ください。



アクセス

徒歩	JR 宮崎駅から約25分
乗用車(タクシー等)	JR 宮崎駅から約5分
電車	宮崎空港→JR 宮崎空港線乗車→JR 宮崎駅下車→下りバス利用
バス	宮崎駅→古賀総合病院 原町方面乗車→「公立大学前」下車→徒歩約1分
	宮崎駅→宮崎神宮方面、原町方面、花ヶ島方面、橋通方面乗車→「宮交橋通支店前」下車→「ボンベルタ橋前」まで徒歩→
	「ボンベルタ橋前」平和台 県病院方面乗車→「花殿町」下車→徒歩約5分
	宮崎駅→宮崎神宮方面、花ヶ島方面、橋通方面乗車→「江平一丁目」下車→徒歩約10分



6月18日
(土)

第二回上映
20時～(ナイトシアター)
宮崎キネマ館

入場料
1,000円

宮崎市橋通東3丁目1-1-1
アゲインビル 2F
TEL●0985-28-1162

◎駐車場はありません。近隣の駐車場をご利用ください。

